

## 溶出試験

### アムバロ配合 OD 錠「日医工」

#### 溶出試験条件

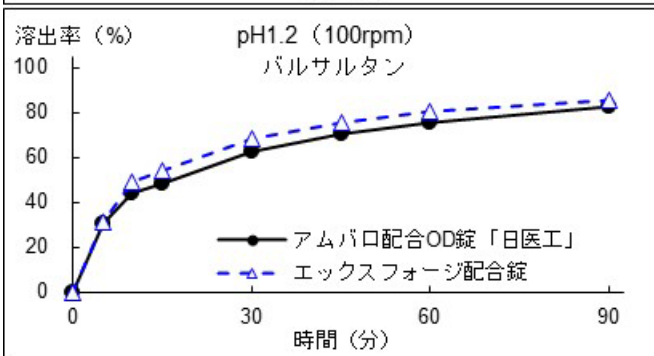
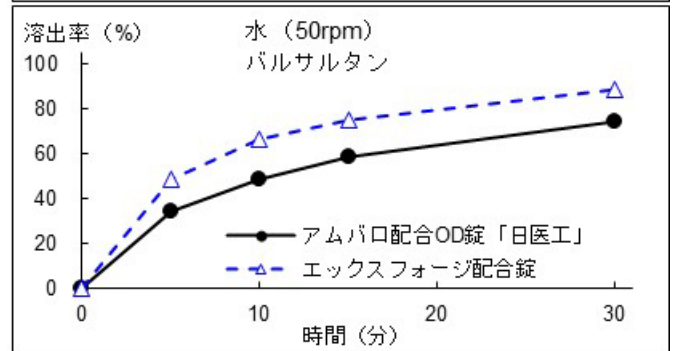
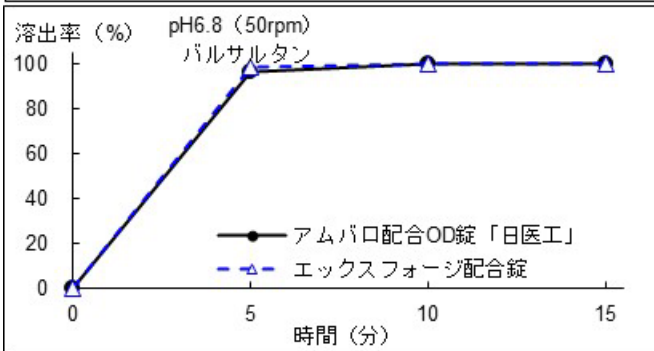
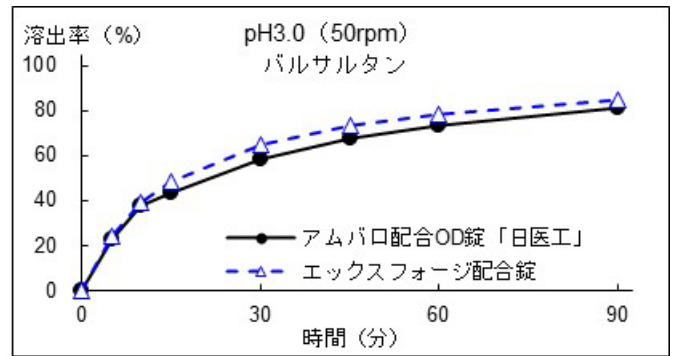
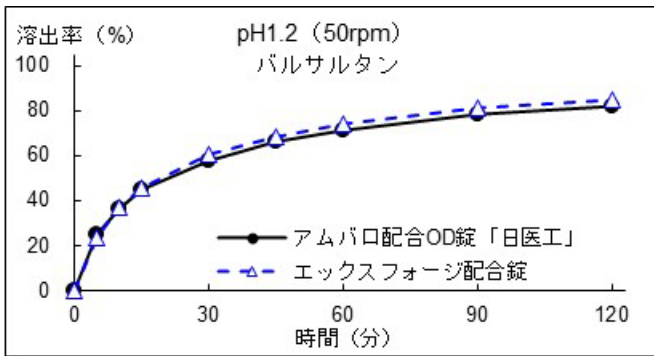
装置	日本薬局方 溶出試験法 パドル法	液量	900mL	温度	37±0.5℃
----	------------------	----	-------	----	---------

#### <バルサルタン>

#### 溶出試験結果

回転数	試験液	判定
50rpm	pH1.2	標準製剤の平均溶出率が 40%及び 85%付近の 2 時点において、本品の平均溶出率は標準製剤の平均溶出率±15%の範囲にあった。
	pH3.0	標準製剤の平均溶出率が 40%及び 85%付近の 2 時点において、本品の平均溶出率は標準製剤の平均溶出率±15%の範囲にあった。
	pH6.8	標準製剤および本品はともに 15 分以内に平均 85%以上溶出した。
	水	f2 関数の値は 42 以上であった。
100rpm	pH1.2	標準製剤の平均溶出率が 40%及び 85%付近の 2 時点において、本品の平均溶出率は標準製剤の平均溶出率±15%の範囲にあった。

アムバロ配合 OD 錠「日医工」の溶出挙動を標準製剤（エックスフォーゼ配合錠）と比較した結果、上記全ての条件において「生物学的同等性試験ガイドライン」の判定基準に適合した。



## <アムロジピン>

### 溶出試験結果

回転数	試験液	判定
50rpm	pH1.2	標準製剤および本品はともに 15 分以内に平均 85%以上溶出した。
	pH3.0	標準製剤の平均溶出率が 60%及び 85%付近の 2 時点において、本品の平均溶出率は標準製剤の平均溶出率±15%の範囲にあった。
	pH6.8	標準製剤および本品はともに 15 分以内に平均 85%以上溶出した。
	水	標準製剤の平均溶出率が 60%及び 85%付近の 2 時点において、本品の平均溶出率は標準製剤の平均溶出率±15%の範囲にあった。
100rpm	pH3.0	標準製剤および本品はともに 15 分以内に平均 85%以上溶出した。
<p>アムバロ配合 OD 錠「日医工」の溶出挙動を標準製剤（エックスフォージ配合錠）と比較した結果、上記全ての条件において「生物学的同等性試験ガイドライン」の判定基準に適合した。</p>		

